



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話： 03-3541-5151

担当者の所属・氏名 臨床検査科 上原由紀

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床検査科 上原由紀

当院で行った血液検査で
黄色ブドウ球菌が検出された方を対象とした
黄色ブドウ球菌に関する研究

1. 研究の対象

- ・2020年1月から2021年12月の間に当院で黄色ブドウ球菌(*Staphylococcus aureus*)が血液培養から検出された方

2. 研究の目的・方法

黄色ブドウ球菌は皮膚に付着している細菌ですが、時に重篤な感染症をおこすことがあります。この菌が血液から検出された方を対象に、臨床的特徴と検出された菌株の遺伝子情報、薬剤感受性、および感染症の経過を調査することにより、黄色ブドウ球菌が引き起こす感染症の予防や治療に役立てることを目的としています。

なお、この調査は診療録（カルテ）に記載されている内容と保存されている黄色ブドウ球菌の菌株についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2026年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下の通りです。

《情報》性別、年齢、発症場所、既往歴、基礎疾患、抗菌薬使用歴 感染部位など。

《試料》血液培養から検出された黄色ブドウ球菌の菌株

4. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータの提供は、個人が特定できない状態とした上にファイルにパスワードをかけ、研究組織の関係者以外がアクセスできない状態で行います。データと研究の対象の方との対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

研究責任者 聖路加国際病院臨床検査科 部長 上原由紀

分担研究者 国立感染症研究所薬剤耐性研究センター センター長 菅井 基行